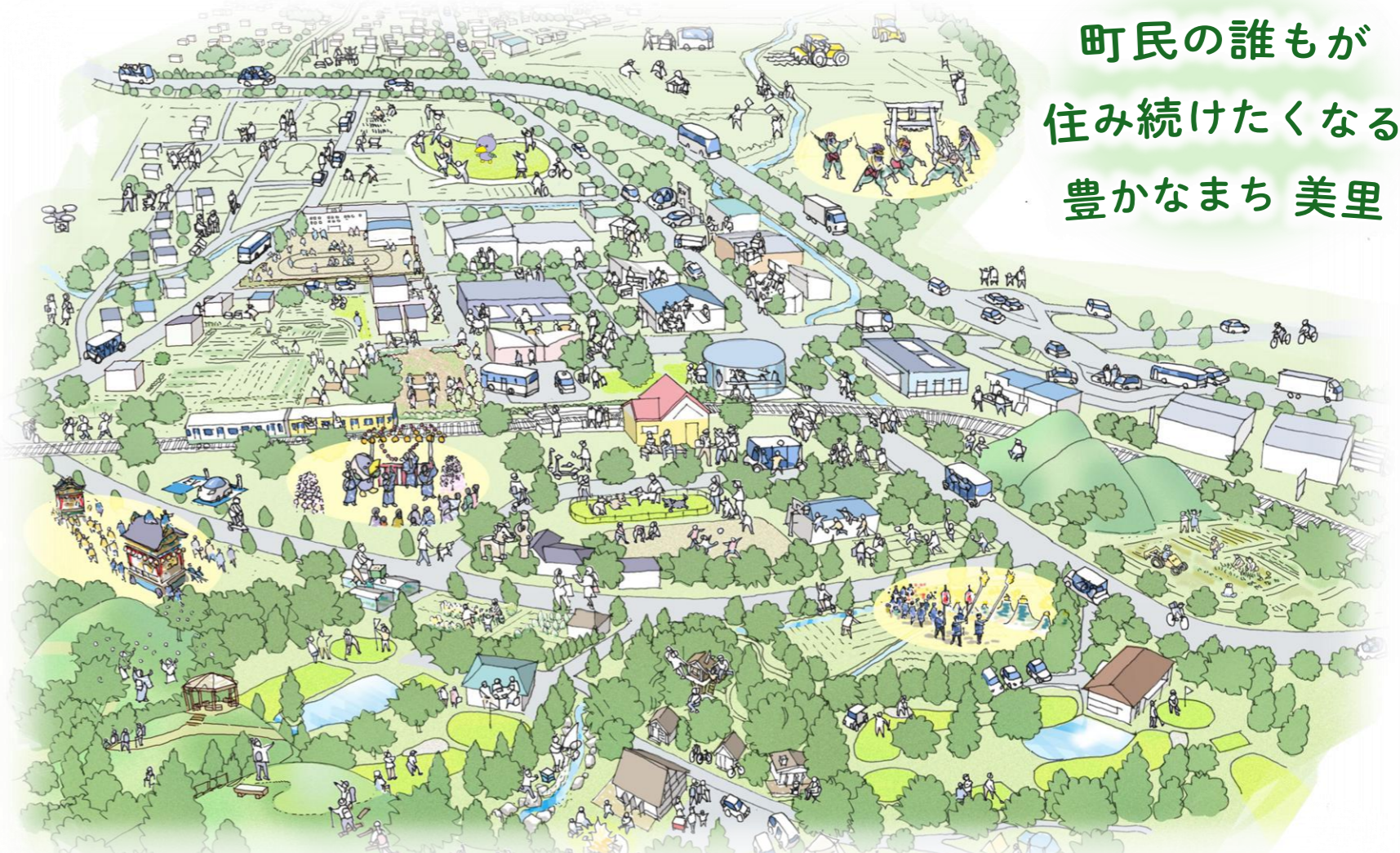


# 第6次美里町総合振興計画 2026▶▶▶2034 概要版

— 私たちが共有する、美里町の目指す「まちの将来像」 —

町民の誰もが  
住み続けたいくなる  
豊かなまち 美里



このイメージ図は、美里町の未来に残していくべきものや、過去から現在までに受け継がれてきた魅力などをもとに、今後のまちづくりに向けた取組みを反映し、美里町の目指す「まちの将来像」を可視化したものです。

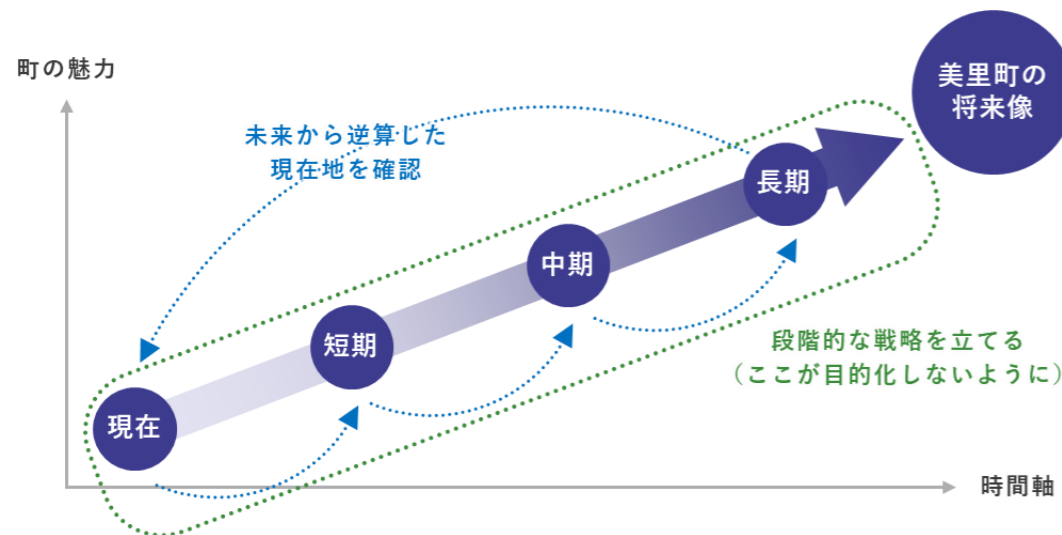
## 美里町の現状と課題

- 美里町は、平成7年を境に人口が減少傾向にあり、2035年には10,000人を下回る予測となっており、現在の高齢化率も40%に迫っています。
- 今後の持続発展的なまちづくりに向けては、少子高齢化対策が喫緊の課題であり、これまでの町の各種取組を更に推進していく必要があります。

## これからのまちづくりの基本的な考え方

- 今一度“何のためにするか”という本来の政策意識に立ち帰るために、美里町が目指す将来像をより明確にするとともに、そこから逆算した段階的な戦略を立てる「バックキャスト型」のまちづくりへの転換を図っていきます。
- 今回の「第6次美里町総合振興計画」の策定にあたっては、“何をを目指すか”を共有するための未来ビジョン(第6次基本構想)と、その具体的な取組を示すための戦略プラン(第6次前期基本計画)を位置づけました。

## 【バックキャスト型まちづくりのイメージ】



本計画では、バックキャストに基づき“何をを目指すか”の共有に向けて、町の未来をイメージしやすいように、町民や町職員の思いも反映した「町の未来像」を検討しました。

## 4つの戦略プロジェクト

○ 主要課題の解決に向けて分野横断型で重点的に取り組むべき取組については、政策分野ごとの関連施策と連動した「プロジェクト」として位置づけ、より効果的な推進を図ります。



### 生活の質の向上

- ✓ 「美里SuperTownプロジェクト」の事業化推進
- ✓ 生活機能の集約、ネットワークの形成など



### 若者や女性にも選ばれる地域づくり

- ✓ 若年女性などの町からの人口流出の抑制
- ✓ 誰もが活躍できる可能性と選択肢の確保



### 自然環境との共生

- ✓ 持続性のある農業の振興と農地の利活用
- ✓ 陣見山などの森林を活かした交流空間の創出



### 新たな挑戦

- ✓ 多様な人材がビジネスに挑戦できる土台の整備
- ✓ 最先端技術の活用、脱炭素社会の実現、DXなど

## 未来ビジョン (第6次基本構想)

これからのまちづくりでは、近年の社会情勢の変化や町の課題に対応するために、あらゆる世代が住みやすい・住み続けたいと思う魅力を持ち続けるとともに、これまでの町の取組みを踏まえた“持続発展的なまちづくり”を目指します。

未来ビジョンでは、「まちの将来像」の実現に向けて、①～⑥の政策分野ごとに具体的な取組みを検討・実施するための基本方針を示します。



### ① ひとづくり -教育・文化-

▶ だれでも学びの機会が得られ、まちの伝統を未来へつなぐまち

基本施策 1	生きる力と郷土愛を育む教育の場づくり
基本施策 2	まちの魅力を知り、活かせる学びの場と活動づくり
基本施策 3	運動・スポーツを楽しみ、健康で暮らせるまちづくり
基本施策 4	多様な住民が集い、安心して暮らせるまちづくり

### ② 健康づくり -保健・福祉・医療-

▶ だれもが心身ともに健康に過ごし、未来まで元気に過ごせるまち

基本施策 1	健康に暮らすことができるまちづくり
基本施策 2	互いに支え合えるまちづくり
基本施策 3	高齢者が安心して暮らし続けられるまちづくり
基本施策 4	妊娠から子育てまで切れ目のない支援

### ③ 仕事づくり -産業・活力-

▶ 活力を次世代に継承し、未来に向けてチャレンジできるまち

基本施策 1	農村の魅力を活かした仕事づくり
基本施策 2	安心して働ける雇用の場づくり
基本施策 3	自分らしく働ける環境・仕事づくり
基本施策 4	人と人がつながる体験型観光づくり

### ④ 暮らしづくり -土地利用・住まい-

▶ みんなの笑顔があふれる、未来まで暮らしやすい魅力あるまち

基本施策 1	魅力づくりにつながる土地利用
基本施策 2	暮らしにあわせた快適なインフラの整備
基本施策 3	まちの魅力を発信し、情報を集約できる基盤づくり

### ⑤ 環境づくり -自然環境・安全安心-

▶ 花や緑いっぱいの、未来が輝く安全安心なまち

基本施策 1	恵まれた自然環境と住みよい生活環境の保全・維持
基本施策 2	暮らしやすい住環境整備
基本施策 3	互いに見守れる安全安心な環境づくり

### ⑥ 体制づくり -行財政・住民参加-

▶ 多様なひとが関わり、持続的な未来へつなぐまち

基本施策 1	行財政の見直しと健全化の推進
基本施策 2	住民が楽しくまちづくりに参加できる仕組みづくり
基本施策 3	広域行政の推進と国・県との連携

### 今後の土地利用の基本的な考え方

○ 自然環境の保全とあわせて計画的な土地利用転換を推進し、定住人口の増加に向けた住宅地の整備や、生活サービス機能等の導入を図ります。

